

## 臨時教育研究評議会<議事要録>

日 時	令和3年3月22日(月) 14:00~15:00
場 所	<TV会議により実施> 本部棟5階 大会議室, 本部棟3階 特別会議室, 医学部 小会議室
出席者	服部学長, 藤田理事, 秋重理事, 荒瀬理事, 井川理事, 長澤理事, 肥後副学長, 出口副学長, 金山副学長, 丸橋法文学部長, 加藤教育学部長, 村瀬人間科学部長, 鬼形医学部長, 廣光総合理工学部長, 井藤生物資源科学部長, 田中評議員, 河添評議員, 石原評議員, 村川評議員, 小俣評議員, 川向評議員, 河野評議員, 廣瀬評議員, 境評議員, 杉江評議員, 松崎評議員
オブザーバー	千家監事
欠席者	武田副学長, 山崎評議員 〔陪席: 企画部長, 教育・学生支援部長, 総務部長, 財務部長, 教育学部・人間科学部事務長, 医学部事務部長, 自然科学系事務部長, 企画広報課長, 財務課長, 総務課長, 企画広報課課長補佐〕

### 議題1 島根大学ビジョン、目標及び戦略並びに令和3年度実行計画の策定について

- 学長から、本議題は進行の都合上、順番を変えて後ほど審議する旨説明があった。

### 議題2 運営組織等の見直しに伴う管理学則の一部改正について

- 出口副学長から、運営組織等の見直しに伴う管理学則の一部改正について説明があった。
- 井藤評議員から、国際交流センターの名称を国際センターに変更することについて、グローバル化センターではなく国際センターとする理由について質問があった。出口副学長から、グローバル化推進本部の中に国際センター以外にも外国語教育センター、寧夏大学国際共同研究所があり、それらが一体となってグローバル化に取り組むことになるので、名称は国際センターとしたいとの説明があり、原案通り議決された。

### 議題1 島根大学ビジョン、目標及び戦略並びに令和3年度実行計画の策定について

- 学長から、島根大学ビジョン、目標及び戦略並びに令和3年度実行計画の策定について説明があった。
- 小俣評議員から、目標2の戦略5のバーチャル・キャンパスを立ち上げ各種講座をHPで公開することについて、ある程度は無料で提供するという事なのかとの質問があった。学長から、社会貢献及び広報活動の一環としてまずはすべて無料で提供することで始めたいと考えているとの回答があった。
- 廣瀬評議員から、英語の授業科目数について、前回の会議資料では3年目と6年目が同じ数になっていたが、今回の資料では6年目の数が大幅に増やされている。以前、6年目の姿として全ての学部・研究科において英語で卒業・修了できる体制づくりを目指すことも検討されていたと思うが、それを実施しながらさらに科目数を増やすことなのかとの質問があった。荒瀬理事から、将来的には体制づくりに取り組む必要があるが、まずは科目数を増やすこととしたいとの回答があった。学長から、目標設定として科目数を記載するが、その目的はどういう教育プログラムを提供するのかという事になる。それをこれから3年の間に3年目の目標を達成しながら次の3年に向かって計画

を立てていく形が望ましいと考えているとの説明があった。

- 川向評議員から、目標2の戦略2で入学前の単位認定のことに触れられているが、認定方法や具体的な科目として想定されているものがあるのかとの質問があった。学長から、県内入学者をかなり増やす必要があるが、その方策として各学部で早急に高大接続プログラムを作ってもらいたいと考えているとの回答があった。
- 千家監事から、ビジョンを一般の方向けに分かりやすくする必要はないかとの意見があった。学長から、3月末までの公表については本資料の形で公表させていただき、その後、一般の方にわかりやすい形での公表を考えたいとの回答があった。
- 以上の議論の後、文言を一部修正のうえで議決された。